



# 5月 りすぐみだより

2022年5月2日 発行  
社会福祉法人 尚徳福祉会  
保育園与那原ベアーズ

入園から1か月が経ち、慣れ保育を経て、不安げな子どもたちも保育園が安心・安全な場所だということを感じ、笑顔を見せてくれるようになってきました。保護者の皆様もこの一か月間、心配の毎日だったことでしょう。これからは、益々子どもたちは保育園での生活に慣れていき、毎日楽しく過ごしていくことになると思います。今までと変わらず、笑顔で送り出してあげてくださいね！

今月は、戸外で遊んだり、外気浴をしたり、時にはバギーに乗って散歩に出かけたりして、外の空気に触れ、気分転換になる機会も作っていきたいと思います。

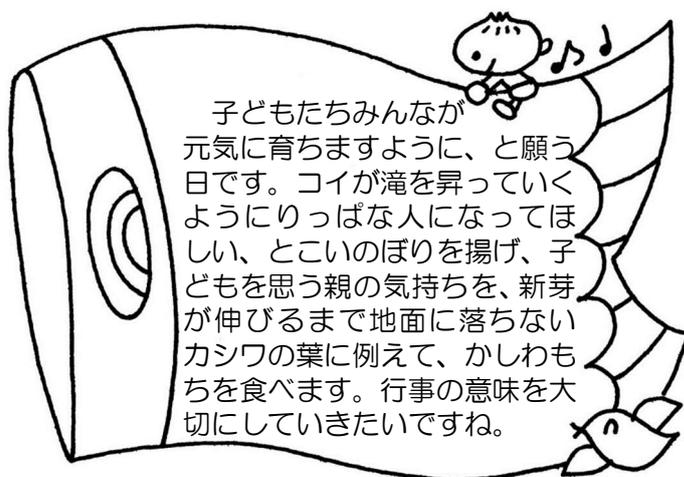
慣れ保育が終了し、一日保育なり、見えない所で、子どもたちも気を張り頑張っていますので、休日はゆったりと過ごし、また、保育園で元気に過ごせるようにお子さまの体調管理をお願いします。



## 離乳食や授乳の様子

離乳食では、手掴み食べをしたり、保育者に食べさせてもらったりしながら、食事を楽しむ姿が見られます。授乳では、保育者と目と目を合わせながら、一生懸命に飲む様子もあり、そういう所からも信頼関係を築いている毎日です。

仕事復帰をされ、食物チェック表を進めるのは大変なことではあると思いますが、一人一人のお子様の健やかな成長に合わせ、離乳食を進める為、ご協力をお願いします。離乳食や育児に関して分からないことや心配なこと何でもご相談いただければと思います。



子どもたちみんなが元気に育ちますように、と願う日です。コイが滝を昇っていくようにりっぱな人になってほしい、とこいのぼりを揚げ、子どもを思う親の気持ちを、新芽が伸びるまで地面に落ちないカシワの葉に例えて、かしわもちを食べます。行事の意味を大切にしていきたいですね。

先日は、親子レクにご参加いただき、ありがとうございました。  
親子のスキンシップ遊びを中心にご紹介させていただきました。保育園でも、触れ合いを大切に、より一層信頼関係を築き、笑顔溢れる毎日していきたいと思っています。